



しんの強い子を育てる

静和小学校だより

～誰一人、取り残さない～

4月号

2024.4.15 発行

校長：柿沼 透

雪とけて

村いっばいの

子どもかな 小林一茶



新しい年度、新しい季節に、子どもたちも新しい学年となりました。新入生も迎え、静和小学校にも、子どもたちの明るい笑顔と元気な声が戻ってきました。

保護者の皆様におかれましては、お子さんの進級、御入学、誠におめでとうございます。また、地域の皆様には、子どもたちの健やかな育成に日々、大変お世話になっております。

今年度も、静和小239名の子どもたちが、安全・安心に学校生活を送れるよう、変わらぬ御協力を、どうぞよろしくお願い致します。

学校教育目標「しんの強い子ども」

私たち静和小学校職員は、

保護者、地域の皆様と共に、「しんの強い子ども」を育てます。

「しんの強い子ども」とは、

思いやりのある子ども(徳) 進んで学習する子ども(知) じょうぶな子ども(体)。

(徳) を最初に掲げたのは、

「誰一人取り残さない」という他者への思いやりが、人として一番大切だからです。

卒業式には成長したお子さんをお返しできるよう、職員全員が本気で育てます。

そのためには、保護者、地域の皆様のお力が絶対必要です。

お子さんが「しんの強い子ども」となる成長を思い描き、共に歩いていきましょう。

おめでとうございます

4月9日に令和6年度の入学式を行いました。今年度は39名が入学しました。新1年生は、素晴らしい姿勢で話を聞き、大きな声であいさつをして、立派な態度で式に臨んでいました。期待と意欲に満ちた1年生の、これからの成長がますます楽しみです。

お願いします

登下校の際、お子さんを車で送迎されている保護者の皆様にはお願いです。徒歩通学の児童と、送迎の車が校門付近で交錯すると大変危険です。安全確保のため、一般道路同様、歩行者優先にて、徒歩通学の児童を先に通すこと、少しお待ちいただくことに御協力ください。